2011年5月 9日

カタール海上 新規探鉱鉱区の取得について

記者各位

当社（社長：古関 信）が100%出資するJX日鉱日石カタール石油開発株式会社（社長：古関 信）は、5月8日、世界最大のLNG輸出国であるカタール国の海上鉱区・Block A鉱区（プレ・クフ層）について、同国政府と探鉱生産分与契約を締結し、探鉱権益を取得しましたのでお知らせいたします。

プレ・クフ層とは、カタールにおける主な天然ガス産出層であるクフ層より、更に深部に分布する地層（※）です。クフ層には、カタールの輸出LNGの供給源であり、世界最大のガス田であるノースフィールドガス田が広がっており、今回取得したBlock A鉱区においても、新たなガス田の発見が期待されています。

本探鉱鉱区は、JX日鉱日石カタール石油開発株式会社が100%権益を保有し、オペレーター（操業管理会社）として探鉱活動を行います。

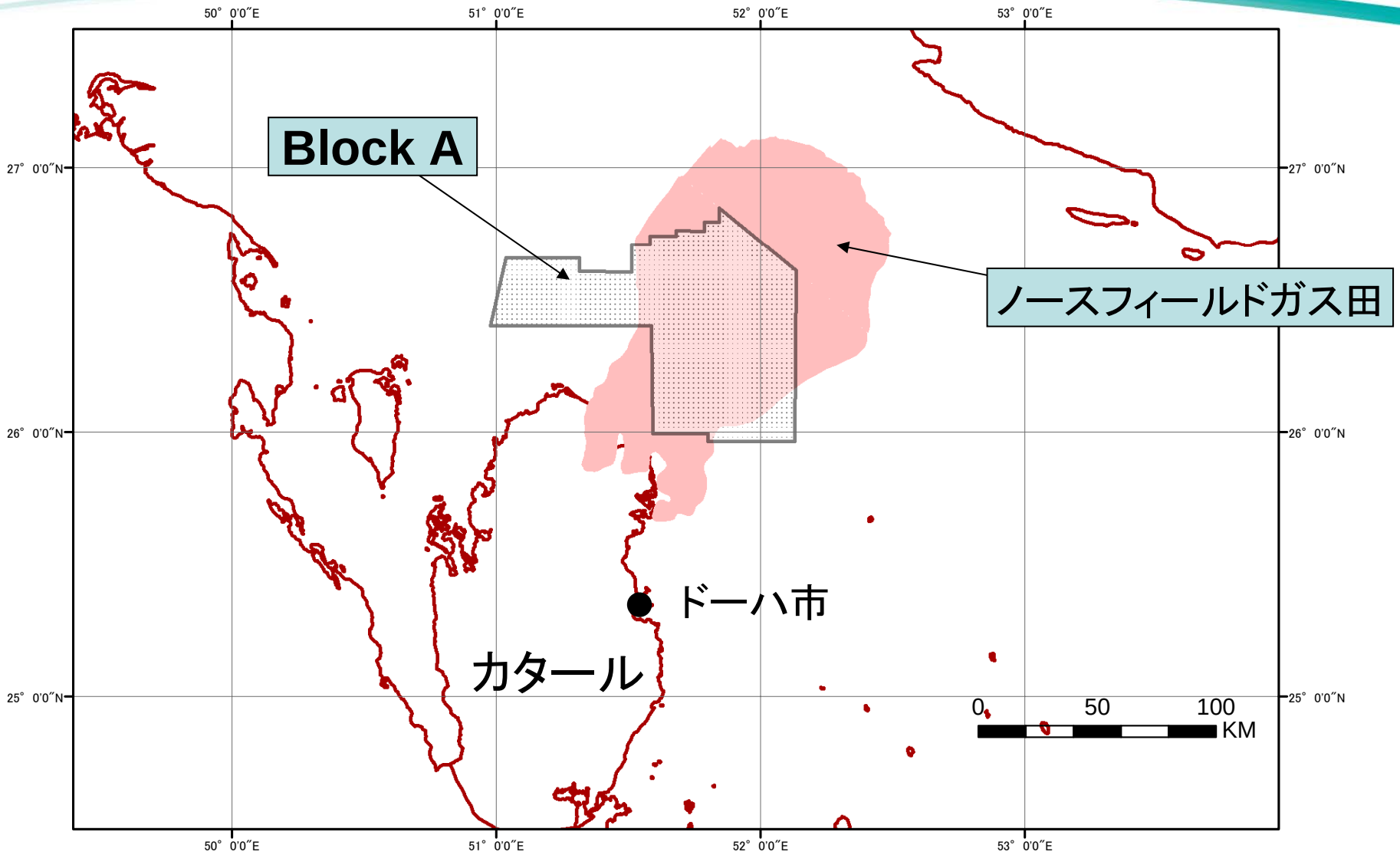
当社は、中東を将来のコアエリア候補と位置づけており、新たな権益取得の機会をうかがっておりました。現在は、UAEおよびカタールでの原油生産を中心に事業活動を行っておりますが、今般取得した探鉱鉱区における活動とあわせ、今後も同地域での石油・天然ガス開発事業に積極的に取り組み、エネルギーの安定供給に努めてまいります。

※…プレ・クフ層は深度約3,400～4,000mに分布。

1．プロジェクト概要
（1）鉱区名　　：Block A（Pre-Khuff）
（2）契約締結日　：2011年5月8日
（3）鉱区面積　　：約6,170km2
（4）権益比率　　：JX日鉱日石カタール石油開発株式会社（100%）
（5）オペレーター　：JX日鉱日石カタール石油開発株式会社

以 上

カタール”Block A”鉱区位置図



調印式の様子

調印
（中央）カタール国　エネルギー産業省　アル・サダ大臣
（左）　ＪＸ日鉱日石開発㈱　社長　　古関 信

（右から４人目）カタール国　エネルギー産業省　アル・サダ大臣
（右から６人目）ＪＸ日鉱日石開発㈱　社長　　古関 信